

山陰本線における信号トラブルの原因と対策について

5月27日（土）に山陰本線 竹野駅～佐津駅間の信号トラブルにより列車の遅れを発生させた事象について、原因が判明しましたので対策と合わせてお知らせします。

お客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2023年5月27日（土） 13時28分頃

2 発生場所

山陰本線 竹野駅～佐津駅 間

3 列車名

下り普通列車 1両編成

豊岡（13：02）発 竹野（13：28）発 香住（13：47）行

ご乗車のお客様：約15名

4 概況

13時28分頃、福知山指令所の指令員は、竹野駅に停車中の当該列車の運転士から「信号が赤のまま変わらない」との申告を受けました。指令員が、モニター画面を確認したところ、山陰本線 竹野駅～佐津駅間の線路に異常が発生している表示を認めました。

そのため、山陰本線では城崎温泉駅～浜坂駅間で運転を見合わせていましたが、復旧作業が完了し、20時22分より全線通常速度で運転を再開しました。

5 列車影響

<運休>計14本（上下各7本 部分運休含む）

<遅れ>当該列車が413分遅れたのを最大に、計3本（下り3本）に413分～5分の遅れ

影響人員：約350人

6 原因

信号設備に電気を供給している高圧変圧器の内部に雨水が侵入し腐食したことで、絶縁機能を維持できなくなり、信号が正しく現示されなかったためです。

7 対策

- ・同じ形式の設備の緊急点検を実施し、異常の無いことを確認しました。
- ・今後、定期的な検査で腐食状況を確認するとともに、必要に応じて取替や補修を実施します。